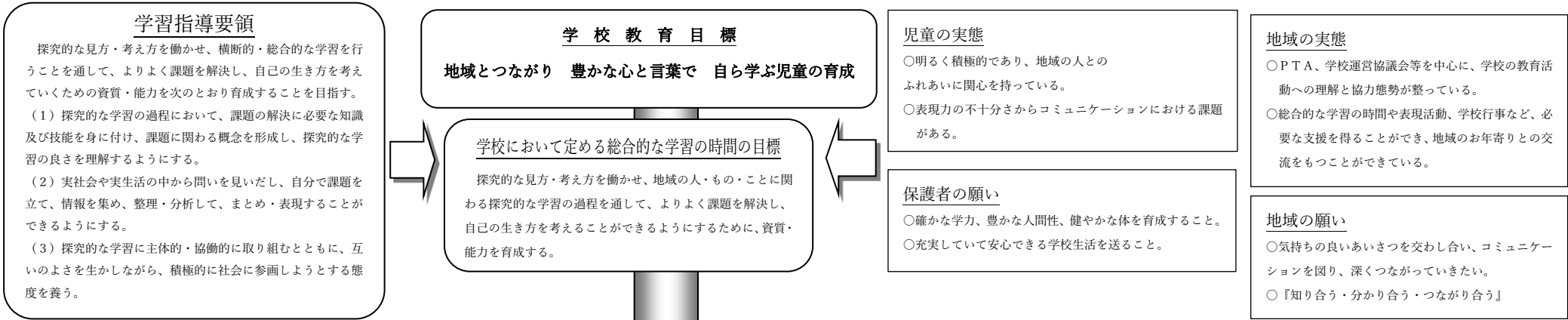




各学年の単元の概要

学年		3 年		4 年		5 年		6 年		特別支援			
単元名（時数）		大好き国府！ ～ここがすごいよ、わたしたちの町～		住みよい町づくり大作戦		府中市の産業を広めよう！		国府演 JOY 祭で地域とつながろう		野菜の作り方、調べ隊			
探究課題		郷土に関する こと		福祉と環境保全の取組に関する こと		地域の産業に関する こと		他者とのつながりに関する こと		食			
各学年の目標		探究的な見方・考え方を働かせ、 <u>国府学区</u> を深く知るための探究的な学習を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにする。		探究的な見方・考え方を働かせ、 <u>環境問題と府中市の防災</u> に向けた探究的な学習を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにする。		探究的な見方・考え方を働かせ、 <u>地域産業とそれに携わる人々の思いや願いを知る探究的な学習の過程</u> を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにする。		探究的な見方・考え方を働かせ、 <u>地域・保護者・学校のつながり</u> から見えてくる課題を解決し、探究的な学習の過程を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにする。		・食をめぐる問題と地域の農業や生産者の願い（食）			
目標	探 求 課 題												
	資質・能力	評価の観点	観点の構成要素										
地域の人・もの・ことに関する探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識・技能を身に付けるとともに、探究的な学習のよさを理解する。	知識及び技能	知識・技能	知識	① 国府学区の人・もの・こと・自然などから国府の町のよさや特色について、多面的に見たり考えたりすることが大切であることを理解している。（多様性）		①環境や福祉に関する様々な課題を解決するためには、一人一人の責任と義務を自覚し、身近なところで自分ができる工夫や努力を自ら進んで行動することが大切であることを理解している。（責任性）		①地域には多様な産業があることを知るとともに、それらの産業に関する様々な課題を解決するためには、それに関わる人々がそれぞれの立場でお互いに協力して問題解決をしていくことが大切であると理解している。（連携性）		①地域の農業のよさと課題、携わる人々の願いを知ることができる。（連続性）			
			技能	②複数の方法を使ってスムーズに情報収集している。 [情報収集場面]		②目的や内容に応じて情報を適切に収集している。 [情報収集場面]		②必要な情報を収集するときに、聞き出した内容について、工夫しながらインタビューをしている。 [情報収集場面]		②集めた情報を、状況に応じて思考ツールを使い分けながら整理・分析している。 [整理・分析場面]		②必要な情報を抽出したり比較したりする技能を身に付ける。 [整理・分析場面]	
			探究的な学習のよさの理解	③探究的に学習したことで、○○(学習対象)についての知識・技能が身に付くことに気付いている。		③探究的な学習を通して、○○(学習対象)についての考え方の変容がみられている。		③探究的な学習を通して、学習してきたことが今後の自分の生き方にも関わることに気付いている。		③探究的に学習したことで、○○(学習対象)についての知識・技能が身に付くことに気付いている。			
集めた情報を表やグラフ、思考ツール等を用いて整理することができる。	思考力・判断力・表現力	思考・判断・表現	課題設定	①自分の関心から地域についての課題を設定し、解決に必要な調査方法を明確にしながら計画を立てることができる。		①自分たちを取り巻く地域社会に広く目を向け課題を見出し、解決の方法や手段を考え、見通しを持って計画を立てることができる。		①地域・学校・保護者のつながりの現状や課題について多様な視点から考え、課題を見出し、その解決に向けて自分でできることを考えている。		①体験活動から解決方法を考えて追究する。			
			情報収集	②人に聞いたり、図書館や ICT を活用して調べたりして、必要な情報を複数の方法で集めることができる。		②多様な方法で自分の目的や意図に即した情報を収集し、種類に合わせて誌面や I C T で蓄積することができる。		②地域・学校を支える人々との直接的な関わりなど複数の方法から情報を複数の方法で収集している。		②目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集める。			
			整理・分析	③集めた情報を比較し、観点ごとに分類し、表などを用いて整理することができる。		③集めた情報を表やグラフ、思考ツール等を用いて比較しながら分析し整理することができる。		③地域・学校を支える方法について目的や相手を根拠にしながら、情報を比較したり関連付けたりしながら多面的に整理・分析している。		③集めた情報を表やグラフ、思考ツール等を用いて整理することができる。			
			まとめ表現	④国府の町について他教科等で培った表現力等を生かし、相手を意識してまとめ、表現することができる。		④他教科等で培った表現力等を生かし、相手に応じて分かりやすく表現することができる。		④地域・保護者の方との関わりから、他者の生き方と自らの生き方とつながって考えるなど目的意識を持ち、相手を意識して表現している。		④相手に応じてわかりやすくまとめ・表現する。学習したことを振り返り、生活に生かそうとする。			
地域の人・もの・ことに関する探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら自分の生き方を考え、社会に参画しようとする態度を育てる。	学びに向かう力・人間性等	主体的に学習に取り組む態度	自己理解 他者理解	①探究的な活動を通して、自分のよさに気付いている。（自己理解）		①探究的な活動を通して、自分の特徴やよさやお互いのよさに気付いている。（他者理解・自己理解）		①探究的な活動を通して、他者の意見を尊重し、受け入れ、自己の考えを深めようとしている。（自己理解・他者理解）		①課題の解決に向け、目的意識をもって意欲的に取り組もうとし、友達や地域の人と力を合わせようとしている。（主体性・協働性）			
			主体性 協働性	②課題解決に向けて進んで取り組もうとし、他者と協力している。（主体性・協働性）		②課題解決に向けて積極的に取り組み、他者と協力している。（主体性・協働性）		②多様な立場や他者の存在を受け入れ、地域に関する課題の解決に共同的に取り組もうとしている。		②探究的な活動を通して、自分の特徴やよさに気付いている。自分と異なる意見や考えがあることに気付く、相手の立場を理解しようとしている。（他者理解・自己理解）			
			将来展望 社会参画	③学習を振り返り、自分のよさに気付く、学びを実生活につなげようとしている。（将来展望）		③学習を振り返り、自分のよさに気付く、学びを実生活につなげ、実社会に参加しようとしている。（将来展望）		③地域の産業に関する問題を解決するために自分のできることを見付け、進んで取り組んでいる。（将来展望）		③学習を振り返り、自分のよさに気付く、実生活との関わりの中で自分にできることを見付け、実社会に参画したりしようとしている。（将来展望・社会参画）。			

学習活動

- ・第3学年は学区の良さ、第4学年は福祉と環境問題、第5学年は地域産業、第6学年は他者とのつながりに関すること
- ・体験活動を効果的に取り入れた学習活動の設定

指導方法

- ①児童の課題意識を連続発展させる支援
- ②児童の見とりを基にした、個に応じた指導の工夫
- ③協働的な学習活動の充実
- ④言語活動による体験の意味の自覚化
- ⑤教科との関連化

指導体制

- ①校内組織の整備の配置、推進委員会の設置
- ②オープンスペースの活用と学年全体での指導の活用を意識して行う。
- ③地域教育力の積極運用（ゲストティーチャー、K ネットとの連携）
- ④担任以外の教職員による支援体制の確立

学習の評価

- ① 活動観察（調査活動・発言・準備の進め方）
- ②作品分析（学習カード・まとめ作品・ノート）
- ③ワークシート等（自己評価・相互評価・外部評価）
- ④聞き取りによる調査（課題設定の理由・学習計画・まとめ方法）
- ⑤アンケートによる意識調査（事前と事後・変容の分析）

※「教科等との関連」「地域との連携」は府南学園の内容に準ずる。